

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
東温市	河之内地区(相之谷、土谷、問屋、狩場、日浦、音田、徳吉集落)	令和3年3月31日	

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	54.8ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	54.8ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	28.7ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	28ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	9.4ha
(備考)	

### 2 対象地区の課題

現状70歳以上かつ後継者未定の農地は28haあり、近いうちに荒廃農地となる恐れがある。中山間地域であるため認定農業者も含め農家の高齢化が進んでおり、後継者の確保が急務である。新規就農者及び定年による就農者が安心して農業ができるよう地域の農地を集落全体で守っていく。

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

認定農業者も含め農家の高齢化が進んでおり、後継者の確保が急務であることから、今後は若い新規就農者や、定年後就農の方へ集積していく。

中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稻、花木等	3.1 ha	水稻、花木等	5 ha	音田集落
認農	B	果樹、花木等	1.6 ha	果樹、花木等	1.6 ha	問屋集落
認農	C	水稻、野菜等	11.6 ha	水稻、野菜等	15 ha	日浦集落
認新	D	果樹、野菜等	0.7 ha	果樹、野菜等	1.5 ha	音田集落
認新	E	果樹、花き等	0.3 ha	果樹、花き等	1 ha	徳吉集落
	F	水稻、野菜等	0.7 ha	水稻、野菜等	1.5 ha	音田集落
	G	水稻、野菜等	1.3 ha	水稻、野菜等	2.5 ha	音田集落
	H	水稻、野菜等	2.1 ha	水稻、野菜等	2.5 ha	日浦集落
	I	水稻、花木等	1.8 ha	水稻、花木等	2 ha	日浦集落
			ha	0	ha	
計	9		23.2 ha		32.6 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<p><b>【農地の貸付け等の意向】</b>          地区内の耕作しやすい優良農地を将来にわたり守っていくため、後継者未定の農地について、中心経営体への貸借を進める。</p>
<p><b>【農地中間管理機構の活用方針】</b>          中心経営体へ農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手にかかわらず、農地を機構に貸し付けていく。          中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、地元の農業委員、農地利用最適化推進委員に相談するほか、担い手の探索を地元農業関係者で行うなど、機構を通じた中心経営体への貸付けを進めていく。</p>
<p><b>【基盤整備への取組方針】</b>          当該地区は既に大部分の農地において基盤整備が図られている。</p>
<p><b>【新規・特産化作物の導入方針】</b>          この地域は古来より県内で最良質米として知られる三内米の産地であり、現在エコ認定を取得しブランド米として販売している。今後ブランド米の生産農地の拡大を進める。          担い手のいない農地には景観作物を作付けし、荒廃農地の発生を防止する。</p>
<p><b>【鳥獣被害防止対策の取組方針】</b>          侵入防止柵や檻の設置、農地周辺林地の下草刈り等を行い、有害鳥獣の侵入防止に努める。</p>
<p><b>【災害対策への取組方針】</b>          豪雨や台風による被害防止のため、農地周辺の水路の点検、清掃等を日頃から意識し、地域で連携して防災・減災活動に取り組む。</p>